

# リモコンエール リモコンユニット(RS-BTIREX3) 取扱説明書

## リモコンエール RS-BTIREX3 取扱説明書 目次

1.	本製品について	2.	iPhone/iPad との接続について
3.	テレビメーカーの設定	4.	操作レベルについて(標準・最大・最小)
5.	操作方法(画面をタッチ・入力スイッチでスキャン)	6.	設定変更について
7.	より快適に使うために	8.	困ったときは

## 1. 本製品について

リモコンエールは、手の不自由な人がテレビのリモコンを画面のタッチや障害に合わせた外部スイッチを使って簡単に操作することを可能としたシステムです。

リモコンエールは①iPhone/iPadにインストールしたアプリケーション(以下、アプリ)と、②赤外線信号を発信するリモコンユニットから構成されます。

リモコンエールではアプリで選択した操作項目が、iPhone/iPadからリモコンユニットまでは Bluetooth で通信、リモコンユニットから赤外線信号が発信され、テレビの操作を行います。そのため、WiFi等のネット環境は一切不要※で極めて簡単な構成でテレビの操作を可能としています。

※アプリのダウンロード、更新時はネット接続が必要

「iPhone/iPad」と「本製品(リモコンユニット)」を組み合わせて使用します。

対応機種	対応 iOS
iPhone	iPhone6s 以上
iPad	iPad(無印)・・・第 5 世代以上
	iPad Air ...iPadAir2 以上
	iPad mini ...mini4 以上
	iPad Pro ...全機種

※対応機種、対応iOSは 2023 年 12 月 1 日現在のものを示します。

iOS以外のスマートフォン(アンドロイド端末等)には一切対応していません。

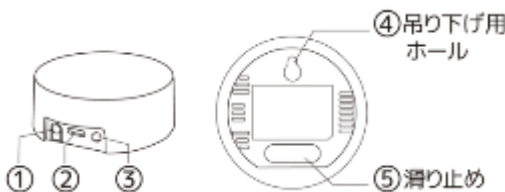
以下、本書では iPhone を利用する場合を想定して説明しますが、iPad でも基本的には同じです。

### 1.1 製品内容

- ① リモコンユニット
- ② USB ケーブル (USB Micro-B ⇄ Standard-A)
- ③ 取扱説明書(本紙)

※不足がある場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。  
※本製品は USB-AC アダプターを添付していません。  
別途 USB-AC アダプター(5V 500mA 以上)をご用意ください。

### 1.2 リモコンユニットの各部名称/機能



① ペアリング / リセットボタン	1 秒押し : スマートフォンとペアリング 5 秒押し : ファクトリーリセット ※工場出荷状態に戻す
② USB ポート (USB Micro-B)	USB ケーブルを接続 ※電源供給用
③ LED(白色)	点灯 : リモコン赤外線データの学習時 連続点滅 : ペアリング時 1 回点滅 : 赤外線送信時

### 1.3 Bluetooth の通信距離

iPhoneで操作を行った場合、まず最初にリモコンユニット Bluetoothで信号を送信します。

Bluetoothは無指向性で、通信距離内ならどの方向からも受信できます。通信距離は見通し 20m です。

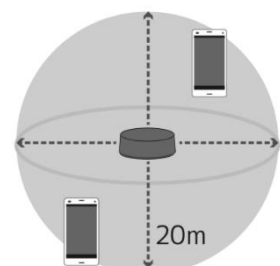
利用時は必ず iPhone とリモコンユニットが通信できる範囲にあることを確認してお使いください。

(iPhone とリモコンユニットの通信が出来ない場合は必ず iPhone で警告画面が出ます)

※Bluetooth の到達距離は使用環境によって異なります。事前に動作確認をしてご利用ください。

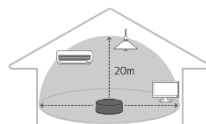
### 1.4 赤外線通信距離

Bluetooth 信号を受け取ったリモコンユニットは対応する赤外線信号を発信します。



テレビはその赤外線信号を受けて、電源やチャンネルが変わります。  
リモコンユニットの赤外線の発信範囲は、上方全方向・水平方向に最大 360 度、  
到達距離は見通し 20m です。

※赤外線を受信するテレビ側の性能によっても変わります。



家電製品に赤外線が届かない場合は、本製品の設置場所や向きを調整してください。

## 2. iPhone/iPad との接続について

### 2.1 アプリのインストール

App Store から「リモコンエール」をインストールします。



リモコンエール



ダウンロードは  
こちら



### 2.2 ユニットの電源を入れる

本製品を付属の USB ケーブルで接続してください。

USB は電源アダプターを用いて電源供給しておく必要があります。

※本製品は USB-AC アダプターを添付していません。

別途 USB-AC アダプター(5V 500mA 以上)をご用意ください。

USB の電源は他の機器(テレビの端子やモバイルバッテリーなど)から取ると電源供給が不安定となり頻繁に接続不良となることがあるので、必ず USB-AC アダプターをご準備いただき、直接コンセントに接続してご利用ください。



### 2.3 iPhone の設定

スマートフォンの設定で Bluetooth をオンにします。

設定の[Bluetooth]をタップしてオンにします。

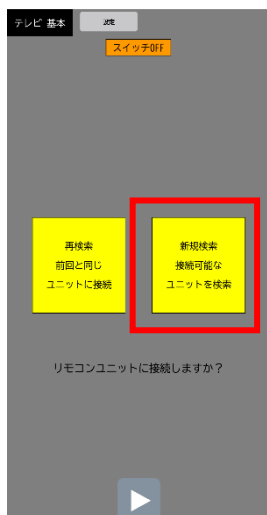


### 2.4 アプリでのペアリング接続操作

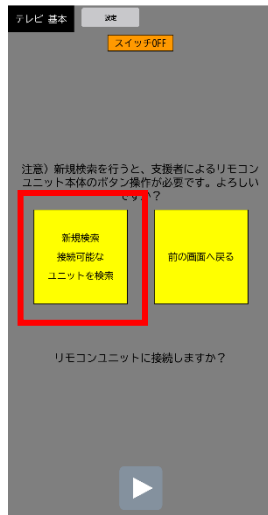
「リモコンエール」のアプリとリモコンユニットを Bluetooth で接続します。

リモコンエールのアプリを起動し、アプリの画面に従ってペアリング接続します。

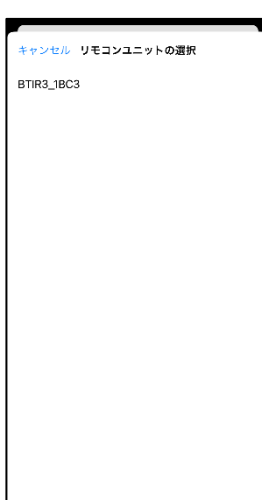
画面 2-1



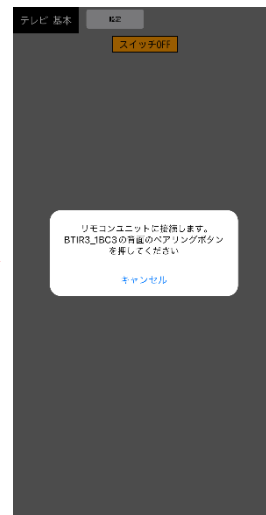
画面2-2



画面 2-3



画面 2-4



画面 2-1 「新規検索(右側の枠)」をタップします。

画面 2-2 再確認が出るので改めて「新規検索(左側の枠)」をタップします。

画面 2-3 「しばらくお待ちください」の表示の後、接続可能なリモコンユニットが表示されます。

通常は 1 台のみですので、表示されたユニット「BTIR3\_●●●●」をタップします。

(●●●●はリモコンユニットのシリアル番号の下 4 桁が示されています)

画面 2-4 リモコンユニット背面のペアリングボタン(右写真の赤矢印)を軽く一回押してください。

LED が短く点灯します。



画面 2-5



画面 2-6



画面 2-7



リモコンユニットのペアリングボタンを押した時、LED が何度も点滅する、または点灯したままになる場合はペアリングに失敗している可能性があります。  
リモコンユニットの電源を入れなおしてから、「8. 困ったときは」の「1. ペアリングについて」を参照してください。

- 画面 2-5 ペアリングの要求が出るので、「ペアリング」をタップします。  
画面 2-6 ペアリングが成功したら完了の表示が出るので、「OK」をタップします。  
画面 2-7 操作画面が表示されます。

※接続状態によっては上記と異なる画面が表示されることがあります。

その場合は画面の指示に従って操作をしてください。

※ペアリング及び接続が上手くいかない時は「8. 困ったときは」を参照してください。

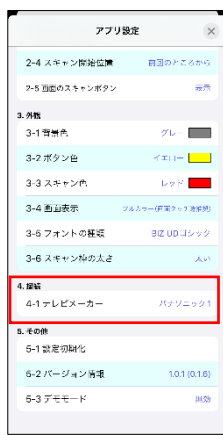
### 3. テレビメーカーの設定

お使いのテレビのメーカーと型番を設定します。(ここでは例としてソニーを選択します)

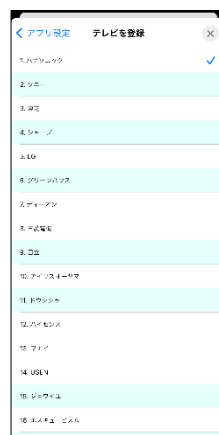
画面 3-1



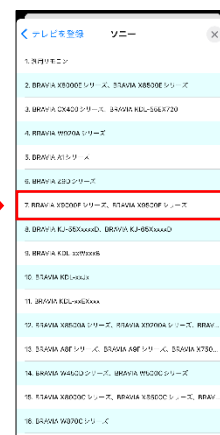
画面 3-2



画面 3-3



画面 3-4



画面 3-5



- 画面 3-1 設定をタップします。  
画面 3-2 画面をスクロールしてテレビメーカーをタップします  
画面 3-3 操作したいテレビメーカー(ここではソニー)をタップします。  
画面 3-4 操作したいテレビの品番(無い場合は近い品番)をタップします。  
画面 3-5 確認の「OK」をタップすれば、右上に選択したテレビメーカーと品番の数字が表示されます。

※お使いのテレビの型番がリストにない場合でもメーカーが同じであれば主な機能は操作することがあります。  
同じメーカーのもので似ている型番を選んで試してください。


対応メーカーリスト(全 22 社)

1. パナソニック	6. グリーンハウス	11. ドウシシャ	16. エスキュービズム	21. オリオン
2. ソニー	7. ディーオン	12. ハイセンス	17. REAL LIFE JAPAN	22. ドンキホーテ
3. 東芝	8. 三菱電機	13. フナイ	18. マクスゼン	メーカー「SOLTEO」は「21.オリオン」を選択してください
4. シャープ	9. 日立	14. USEN	19. MARSHAL	
5. LG	10. アイリスオーヤマ	15. ジョワイユ	20. TCL	

※各メーカーの赤外線信号は出荷時のリモコンコード(1番)にのみ対応です。

## 4. 操作レベルについて(標準・最大・最小)

利用者の操作したい項目や理解力にあわせて、テレビの操作できる範囲を、3 パターンから選ぶことができます。設定画面「1-1 操作レベル」で変更します。(操作方法は「5. 操作方法」を参照してください)

操作レベル	最小	標準	最大
操作範囲	電源とチャンネルのみ	電源・チャンネル・音量・地デジ/BS 切替	標準の操作に加えて、番組表・録画一覧等
主な対象者	スマホの操作、外部スイッチの操作がうまくいかないという方など	標準的なテレビ操作で十分という方など	画面のタッチ操作、スイッチ操作に慣れている方 番組表から番組を選んでみたり、録画をして、後で録画一覧から選んで再生なども行いたい、という方など
画面			

※画面表示について

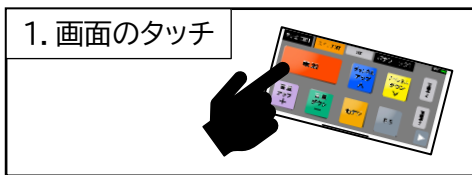
最小と標準の画面では iPhone/iPad の向きに応じて画面の表示が変わります。

最大の画面では横画面表示のみです。

本紙での操作説明は基本的に標準レベルの縦画面で説明しています。

## 5. 操作方法

「画面のタッチ」と「入力スイッチでのスキャン」の 2 種類があります。



### 5.1 画面のタッチ

操作したいボタンを画面でタッチします。

操作方法は一般的なスマートフォンの操作と同じですが、指を触れたときに反応するか、離れた時に反応するか、など、使いやすくする設定がいろいろとあります。「6. 設定変更」を参照してください

### 5.2 入力スイッチによるスキャン操作

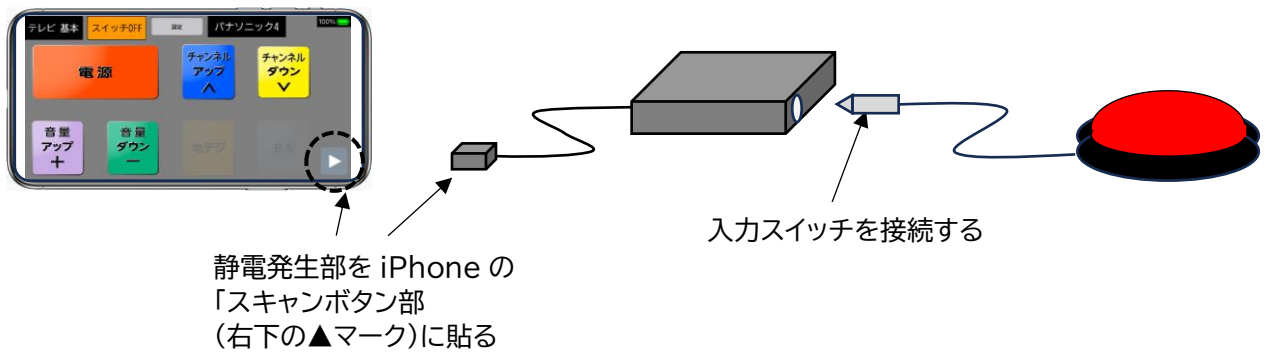
手が不自由で、画面のそれぞれのボタンを直接押して操作することが難しい場合は、身体の状態に合わせた入力スイッチを使ってアプリの画面のボタン操作ができます。

外部スイッチで操作する方法は以下の 2 つの方法があります。

(1) iPhone のライトニング端子または USB-C 端子にアダプタを使って入力スイッチを接続する

※外部スイッチの接続方法については【参考資料】「外部スイッチの接続設定と必要な機器」を参照してください。

(2)画面のスクリーンボタンを iPad タッチャーを使ってスイッチで接続する。



### 5.2.1 標準・最大画面での操作方法

「設定1-1」で「標準」または「最大」では、テレビの電源、チャンネル、音量他、主な項目を入力スイッチ1つで選択、実行ができます。入力スイッチを押すと、各ボタンが赤い枠で囲まれます。この赤い枠が一定時間(設定 2-1・スキャン速度)毎に移動します。



操作したいボタンの枠が赤くなった時に入力スイッチを押すと、リモコンユニットから赤外線信号が発信されます。後は設定を細かくカスタマイズして、ご利用者一人ひとりに合わせて使いやすいように調整します。

### 5.2.2 最小画面での使い方

入力スイッチの「短押し」と「長押し」でチャンネルアップと電源の操作ができます。



※チャンネルアップの赤色が変わる時間は「設定1-2」長押し時間で変更します。

## 6. 設定変更

ご利用者の状況に応じてより使いやすくするための設定項目があります。

### 設定項目一覧表

1. 共通項目		選択項目	初期設定	説明
1-1	操作レベル	最少／標準／最大	標準	操作レベルを設定します。→「4. 操作レベルについて」参照
1-2	長押し時間	0.4～10秒（14段階）	1.0秒	・ボタン及びスイッチを押し続けた時の繰り返し信号発信の間隔を調整します。 ・入力スイッチの長押し判定時間を調整します。
1-3	ガイド音量	0（無）～10（11段階）	5	操作時の音声の音量を調整します。
1-4	ガイド音声	女性／男性／ドレミ／発信のみ／なし	女性	操作時の音声を設定します 「発信のみ」は操作音がなく、リモコン発信音のみあり、「なし」は操作音、リモコン発信音ともに無音となります。
1-5	反応タイミング	押したとき／離れたとき	押したとき	タッチ、入力スイッチでの操作で、スイッチを押したときに反応するか、離れたときに反応するか、の設定をします。
1-6	読み上げ速度	1～5（5段階）	3	読み上げ速度を調整します。
1-7	呼出コール	1／2／3／4／なし	なし	呼び出しコールの利用のあり・なしを設定します。 コールの音色は4種類から選べます。 「操作レベル」が「標準、最大」では電源の前に「コール」が表示されます。 「操作レベル」が「最小」では電源の代わりに「コール」が表示され、入力スイッチを長押しすると「コール」が鳴るようになります。
1-8	コール音量	0（無）～10（11段階）	5	呼び出しコールの音量を調整します。
<b>2. スキャン独自</b>				
2-1	スキャン速度	0.4～8秒（13段階）	1.0秒	スキャン時に赤い枠が動く速さを調整します。
2-2	グループスキャン	2段階方式／1項目ずつスキャン	1項目ずつスキャン	操作レベル「最大」のときに、2段階方式を選択すると、行ごとのスキャンが行われます。
2-3	スキャン回数	1～4	2回	スキャンの繰り返し回数を設定します。
2-4	スキャン開始位置	最初から／前回のところから	前回のところから	スキャン開始位置を設定します。
2-5	画面のスキャンボタン	表示／非表示	表示	画面のスキャンボタンの表示／非表示を設定します。 入力スイッチを使わない方はここを非表示にして見えないようにしたほうが、誤動作が少なくなります。
<b>3. 外観</b>				
3-1	背景色	17色	グレー	背景、ボタン、スキャンの色を設定します。
3-2	ボタン色		イエロー	
3-3	スキャン色		レッド	
3-4	画面表示	フルカラー（画面タッチ時推奨） シンプルカラー（スキャン操作時推奨）	フルカラー	画面のボタン表示を設定します。
3-5	フォントの種類	BIZ UD ゴシック/ BIZ UD ゴシックボールド/ BIZ UD 明朝	BIZ UD ゴシック	フォントの種類を設定します。
3-6	スキャン枠の太さ	細い／太い	太い	スキャン枠の太さを設定します。
<b>4. 接続</b>				
4-1	テレビメーカー	メーカー22社	パナソニック1	テレビメーカーと機種登録をします。
<b>5. その他</b>				
5-1	設定初期化	すべての設定内容を出荷状態に戻します。		
5-2	バージョン情報	バージョン情報の表示（カッコ内はリモコンユニットのファームウェアのバージョン情報です）		
5-3	デモモード	無効／有効	無効	有効にすると、リモコンユニットがなくても画面操作の評価、体験ができます。 購入前の検討などでお試ください。

## 7. より快適に使うために

本製品は手の不自由な方、障害のある方がより簡単な方法でテレビの操作を実現するためのリモコンです。しかし、ベースとなる「iPhone/iPad」は様々な機能を備えており、別の機能の影響で画面が切り替わったり、予期せぬトラブルが発生することが考えられます。そこで、テレビリモコンとして快適に利用していただくために、iPhone/iPad を「リモコンエール」専用機とすることをお勧めします。

### 7.1 専用機として安定して利用するために

iPhone/iPad をリモコンエールの専用とすることで快適にリモコン操作が可能となります。使い続けるためには、以下のような工夫を行うことで途切れなく使うことができます。

1	機種変更や解約で使わなくなった機器の利用	iPhone/iPad は iOS15 が動けば古い機種でも本アプリは動作します。普段使っている機種ではなく、古くて使わなくなったという iPhone/iPad を「 <b>リモコン専用</b> 」として活用することをお勧めします。個人情報もできるだけ入れず、パスワードも無効とすることで快適にテレビ専用リモコンとして操作が出来ます。(個人情報は次の「アクセスガイド」を設定することで保護できます)
2	電源の常時接続	特にスイッチ操作をされる方の場合、自分でスマホの充電が出来ません。リモコンを使おうとしたら充電が切れていては困るので、 <b>常に充電しながら利用</b> することをお勧めします。
3	必要最小限のアプリに限定	iPhone/iPad を本リモコン専用とするのであれば、 <b>他のアプリは可能な限り入れない</b> でください。別のアプリからお知らせが表示されるなど、無関係の挙動が生じるのを避けたほうが安心です。



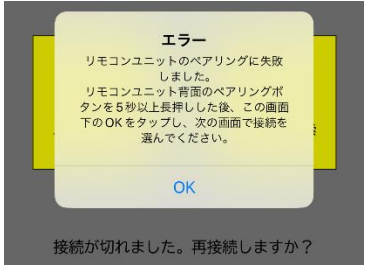
### 7.2 iPhone/iPad 側で使いやすくするために

iPhone/iPad は高機能かつセキュリティもしっかりしているため、そのままではリモコン専用として使う時は不便な項目もあります。以下の設定を行うことで、セキュリティを確保しながら、使いたいときは快適に使えて、一定時間使わないときは使用しないように出来ます。

内容	場所と設定内容	設定
1 画面の自動ロック	「設定→(TouchID とパスコード)または (FaceID とパスコード)」をオフ	パスワードを「オフ」にすることで、都度パスワードの入力が不要となり、すぐにテレビ操作が出来るようになります。(セキュリティはアクセスガイドで対応できます)
2 ポップされる「通知」の無効化	「設定→通知」で各アプリの通知をすべて OFF	別のアプリからのお知らせが表示されないようにすることでリモコン操作が邪魔されないようにできます。
3 アクセスガイド	「設定→アクセシビリティ→アクセスガイド」を ON	1つのアプリケーション(この場合はリモコンエール)しか動作しないようにします。
	「設定→アクセシビリティ→ショートカット」を選択、「アクセスガイド」にチェックマークを付ける	ショートカットで簡単にアクセスガイドを有効にできるようにします。
	リモコンエールアプリを開いてから、ショートカットを呼び出して「アクセスガイド」を有効とする	ショートカットを呼び出す方法 ■ホームボタンあり→ホームボタンの3連打 ■ホームボタンなし→電源ボタンの3連打 パスワードの設定が必要な場合は独自のパスワードを決めて入力してください。(アクセスガイドの解除時に必要なので忘れないようにしてください) アクセスガイドの解除は同様に3連打します

- 入力スイッチで操作する場合は、iPhone/iPad でスイッチ操作ができるようになっていることを確認してから、アクセスガイドを有効にしてください。
- アクセスガイドを有効にすることで、パスワードを入れなければリモコンエール以外のアプリ(設定も)を開くことが出来ないようになるので、安全性も確保されます。
- 通常のスマートフォン、タブレットの使用方法とは異なりますが、利用する方、支援する方の状況に合わせた工夫のヒントとして参考にしてください。

## 8. 困ったときは

ペアリングについて		
1	「ペアリングが出来ません」等の表示が出て操作できない	<p>iPhone側で「Bluetooth接続はできてるが、アプリでは切断されている」状態の可能性があります。リモコンエールではアプリから接続することでBluetooth側の接続も一度に行うため、一方だけが繋がっている状態だと動作しないことがあります。</p> <p>一度、iPhoneの設定からBluetoothを切断してから再接続を行うと確実です。以下の手順で試してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① iPhone/iPadの「設定」を開く</li> <li>② 「Bluetooth」を開く</li> <li>③ 「自分のデバイス」に「BTIR3_XXXX」があればその右側の「i」を開く</li> <li>④ 「このデバイスの登録を解除」を実行する</li> </ol>   <p>→これで、リモコンユニットのBluetooth接続を一旦解除しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>⑤「リモコンエール」のアプリを開く</li> <li>⑥「接続が切れました」と音声が出て、「再接続」と「新規検索」のボタンが出るので右側の「新規検索」をタップ</li> <li>⑦左側の「新規検索」をタップ</li> <li>⑧ 下から画面が出てきて「BTIR3_XXXX」が表示されるので該当するユニットをタップ</li> <li>⑨リモコンユニットを接続しますか？ボタン ※右のような表示が出た場合はリモコンユニットのペアリングボタンを5秒以上押し続けてリセットしてください</li> </ol> 
2	頻繁に接続が切れて再接続をしますか？と表示される	リモコンユニットの電源を取っている個所の電源が不安定な可能性があります。電源の差込口を壁のコンセントなど、安定しているところに差し直してください。
3	リモコンユニットが見つかりませんと表示される	リモコンユニットが別のiPhone/iPadに接続されている可能性があります。リモコンユニットのペアリングボタンを5秒以上押し続けてリセットしてください。
テレビ関連		
4	対応するテレビがありません/わかりません	最新のテレビや特定の販路のテレビなど、品番が無いものもあります。よく似た品番のものを選んで試してください。
5	対応するテレビのはずなのですが反応しません	リモコン信号は1番(出荷時の設定)のみに対応しています。テレビ側のリモコンコードを確認して変更されている場合は出荷状態の番号に戻してください。
iPhoneの画面について		
6	ガイド音声が聞こえません	iPhone側の音量が0になっている、または側面のスライドスイッチでサイレントモードになっている可能性があります。
7	画面が縦/横になりません	画面の向きをロックしていませんか？画面の向きをロックを解除してください。なお、1-1:操作レベルが「最大」では画面は横向きに固定されます。